

赤い羽根共同募金歳末たすけあい募金

皆様の温かいご理解とご協力をいただきありがとうございました
共同募金の約7割が大歳地域で使用され、残りの約3割はみなさんの住んでいる市町を超えた広域的な課題を解決するための活動に使われます。

令和7年度赤い羽根共同募金

自治会分	
(目標額 1,825,000 円)	1,679,795 円
法人分	254,700 円
団体・グループ等	16,000 円
合計	1,950,495 円

法人は、自治会ごとに対応していただきました。

歳末たすけあい募金は、年末年始にかけて、支援が必要な方や、交流事業への支援を通じて地域のつながり・支え合いを大切にする運動を応援しています。

つながり ささえあう みんなの地域づくり
歳末たすけあい募金
497,510円



令和7年12月青森県東方沖地震災害義援金

皆様からお預かりしました
義援金 1,110 円は、

青森県共同募金会による義援金受入れ指定口座へ振込ませていただきました。ご協力ありがとうございました。
※受付は終了しました。

ご寄附

(受付順・敬称略)
令和7年11月1日~令和8年2月28日

香典返し

田中 史子 (三作) 御尊父 充 様
林 正則 (中矢原) 御母堂 澄江 様



一般寄附

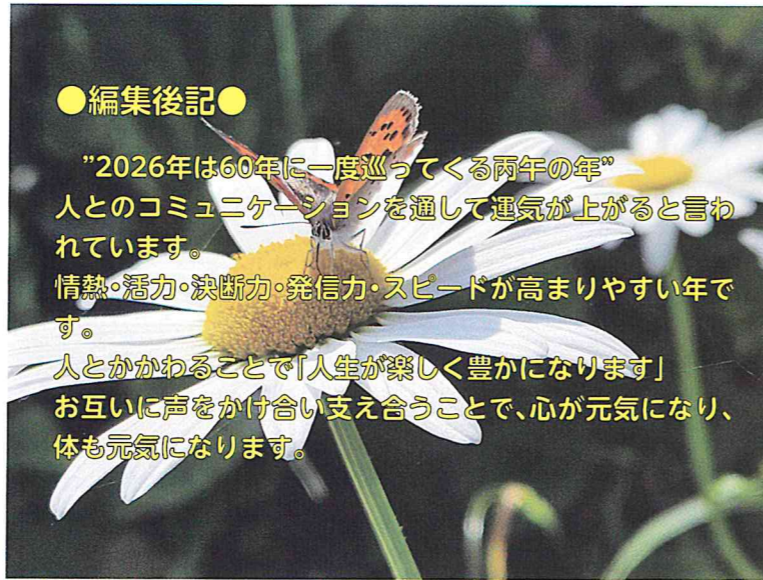
大歳まつり実行委員会 30,940 円
匿名 (矢原河川公園馬頭観音賽銭) 26,284 円

大歳地区の方々からご寄附を賜り、厚くお礼申し上げます。

寄附は山口市社協と、大歳地区社協の特別会計として、各自治会の防犯灯設置、ゴミステーション設置、反射鏡設置などの助成費や、会員でお亡くなりになられた方への香代として使用させていただいております。

●編集後記●

”2026年は60年に一度巡ってくる兩年の年”
人とのコミュニケーションを通して運氣が上がると言われています。
情熱・活力・決断力・発信力・スピードが高まりやすい年です。
人とかがわることで「人生が楽しく豊かになります」
お互いに声をかけ合い支え合うことで、心が元気になる、
体も元気になるります。



おとしつながり

支え合い
かたりあい
希望の持てる大歳

令和8年3月
第92号

撮影者：みつお

福祉に関するなんでも相談 ふくまる相談室

ちょっと
気になるのよ...



大歳
出張!

奇数月の第2木曜日
定期的開催しています!
5/14・7/9・9/10
9:00~12:00
大歳地域交流センター内
ふくまる相談室
(鴻南包括支援センター併設)
TEL 083-934-3333
平日 8:30~17:00

相談料
無料

どうしたら...



しん兵衛君
です

ペットの写真
募集中!



外に出て遊ぶのが大好きなツンデレです (tomo.)

知る (住民皆が福祉制度や活動を)

考える (自分にできることを)

動く (小さなことから始めよう)

【地区社会福祉協議会 (略して地区社協) とは】

市社協のように法律に定められた団体ではなく、住民の皆さんが自分たちの住む地域の福祉課題を「住民同士の助けあい」によって解決していくことを目的として設立された、任意の団体です。

大歳地区社会福祉協議会 〒753-0861 山口市矢原 1407-5
TEL/FAX: 083-920-1700 mail: o104mati@c-able.ne.jp

印刷: 衛重政印刷

見守り訪問 活動

第2回 小地区見守り訪問活動研修会

令和8年2月15日(日)
山口県児童センターにて

●小地区見守り訪問について●
民生委員児童委員・福祉員・自治会長を中心に地域の80歳以上のひとり暮らし、80歳以上のふたり暮らし、70~80歳までの見守りが必要な方を基本的に希望された方々を見守りしています。



各自治会長さん、民生児童委員さん、福祉員さん 59名参加の中、三者を対象に山口市社会福祉協議会から「友愛訪問活動について」、鴻南地域包括支援センターより「地域包括支援センターについて」の説明がありました。それぞれの役割、連携についてよく知ることができました。

昨年11月30日で民生児童委員さんの任期が満了となり、改めて再任9名、新任11名の新体制となったことから、大歳地区の見守り対象者リストを基に第1回の研修会に引き続きグループに分かれ情報交換を実施しました。三者がお互いに顔を合わせた情報交換は、今後の活動へのつながりを持つたと思います。

福祉員さん、自治会長さんは3月末で交代をされ立場が変わられる方がおられますが、今後も「地域の見守りの一員」として、『大歳地区を支えるサポーター』としてのご協力をお願いしています。

個人情報の取扱いはとても重要ですが、「みんなで地域を見守り支え合っていく」ことはとても大切だと実感をしています。ご近所で何かお気づきや困りごとがあれば、お近くの民生児童委員さん、福祉員さん、自治会長さん、地区社協事務局までご相談ください。

「なべ敷」を作ろう!

三代交流事業

講師 乗安 まさ子氏



参加者さんの作られた作品ですよ

令和7年12月25日(木) 大歳地域交流センターにて

インフルエンザ流行中だったため、子どもさんの参加が残念ながら一人となってしまいました。その中、え! ? こんな素敵ななべ敷が私に作れるかしら! ?? 見本の作品を見られた参加者が口々に言っておられました。

好みの色合いセットを選んで不安そうにされていた参加者のみなさんですが、パーツの折り曲げ方やパーツ同士の引っ付け方などなど、乗安講師が手を携え、愛嬌のある指導方法で参加者のハートをぐっと掴まれたことで不安も和らぎ、悪戦苦闘しながらも隣同士おしゃべりしながら和やかな雰囲気で作成されました。

「なべ敷」と呼んでいます。インテリアとして飾っても、プレゼントにしても喜ばれるようなお洒落な作品が出来上がりました。



ふれあい給食サービス

ふれあい弁当

給食サービス活動である「ふれあい給食サービス」は、山口市食生活改善推進委員大歳と大歳なすの会を中心としたメンバーにより、季節の食材を使い栄養バランス・全体の彩りを考えられ、お弁当を手作りされています。そのお弁当を民生児童委員、福祉員の皆さんが希望者のお宅まで見守り訪問活動を兼ね、お届けしています。受取られた方々から、たくさんの感謝の言葉をいただいております。

第1回目 11月21日(金)
第2回目 2月27日(金)

♥給食サービス活動について♥
地区内で、見守り対象者の方で
・80歳以上のひとり暮らし
・お二人ともに85歳以上のふたり暮らし
の希望される方へ配付をしています。

第1回目 166名から申込があり、大歳小学校5年生が春に田植え・秋には稲刈りと農業体験学習にて収穫をした新米を使った、秋を感じる食材のお弁当となっています。

第2回目 158名から申込があり、3月も目の前という事で春を感じる食材と彩りになっています。

【メニュー】

- ・ちらし寿司 ・てんぷら(エビ)
- ・塩鯖の素焼き ・煮豆
- ・チキンとごぼうの甘辛煮
- ・切り干し大根の煮物
- ・ポテトサラダ ・うりの粕漬け
- ・ミルクコーヒーかん ・苺

- 【メニュー】
- ・ごはん(新米)
- ・サンマの竜田あげ
- ・煮込みハンバーグ
- ・ほうれん草としめじのごまあえ
- ・柿とかぶの酢のもの
- ・さつま芋のオレンジ煮
- ・煮もの
- ・ようかん
- ・たまごやき



第5回目 1月16日(金)

健康づくり活動

福祉と健康セミナー&カフェ inおとし

第6回目 2月16日(月)

講師 社会福祉法人 相清福祉会 梅光苑地域連携室 濱村美和子氏



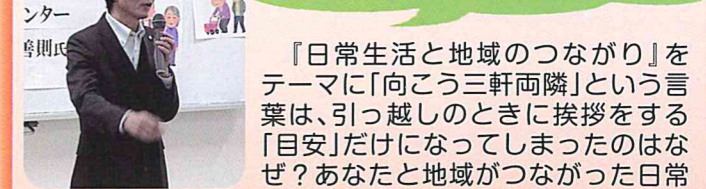
体だけが元気で「心」が元気でなくては楽しく日常を過ごす事はできません。私達の日常生活の1コマ、1コマをジェスチャーを交えながら、健康で過ごす心構えを教えてくださいました。

冬場に気をつけたいことは、①ヒートショック「入浴前には脱衣所・浴室を温め同居者への声掛け」、②感染症(新型コロナウイルス感染症・インフルエンザ・肺炎)「マスク・手洗い・うがい」、③転倒骨折「5つのさ(段差・暗さ・乱雑さ・眩しさ・寒さ)に注意」、④脱水「暖房による乾燥に注意」、⑤低温やけど「表面が赤いくらいでも内面がやけどしているので注意」です。不慮の事故は、ムリをせず対策をすれば防げます。

日々、しっかり笑って、朝日に当たってしっかり動き、何歳になっても、やりたい事を見つけて、いつも前向きに過ごし、バランスよく美味しいモノを食べる! 年齢関係なく「なるほど!」と思える講座でした。



講師 大歳地域交流センター 所長 中川善則氏



『日常生活と地域のつながり』をテーマに「向こう三軒両隣」という言葉は、引っ越しのときに挨拶をする「目安」だけになってしまったのはなぜ? あなたと地域が繋がった日常を過ごすことが、どんなに大切なことかを中川所長さんの説明を受けながら、一つの問ごとにグループで分かれて座ったメンバーでお茶をしながら楽しく話し合いました。支える側、支えられる側という立場を固定せずに垣根を超え、お互いに支え合う関係が、各々の健康の保持増進に務めることができ、介護予防にもつながります。

お話を聞き、「地域のつながり」の奥深さを知ることができました。大歳地域の通いの場、集まりの場を活用し、人と人のつながりを持ち、健やかな日々をすごしたいですね。



ふれあい・いきいきサロン

サロン交流会

令和7年11月13日(木) 周防大島方面へ



大歳地区内の各サロンから代表者2名とスタッフの総勢14名が、周防大島方面へ防災力向上の為に研修へ行ってきました!

大島防災センターは、江戸時代後期に発生した海溝型大震災の安政南海地震(マグニチュード8.4)により発生した大津波にて被害にあたりしたことで、近い将来発生が予想される南海トラフ地震への対策として防災教育や、防災活動に尽力されています。大歳は水害が起こりやすい土地柄でもあるので、サロン内でぜひ話題にしたいです。



できることから始める 地域のお手伝い

令和7年12月22日(月) 大歳地域交流センターにて

大歳地区のサポーター大募集

大歳地区で初めての介護予防サポーター養成講座を開催しました。介護予防サポーターと聞くと介護ヘルパーさん?と思われるかもしれませんが、介護を必要としない元気に暮らし続ける事を目的とし、地域であなたの「すきま時間」を利用して「得意なこと・興味があること」で地域のお手伝いをしていただける方を発掘する! 講座を市社協主催で実施しました。

地域のために何が出来るか、福祉のことだけでなく、地域全体が必要としている事などをグループでワークショップをしながら話し合いました。こんな事なら協力できますよ! それなら一緒にできそう! などいろいろな意見をいただき、大歳のサポーターとして登録をしていただけました。

大歳地区をみんなでお互いに元気にすごしていける地域にするためには、まだまだ多くのサポーターを募集しています! ご興味がある方は地区社協窓口までご連絡ください。



グループでワークショップをして沢山の意見をいただきました!